

一般社団法人中標津青年会議所

児童相互交流事業「レキオスの風」(受入)

実施要項

【事業実施に至る背景】

中標津 JC では 1983 年より当時の具志川青年会議所との交流が始まりました。そして、中標津 JC 創立 15 周年より児童相互交流事業が開始され、北海道と沖縄を繋ぐ青少年育成事業として今日まで受け継がれてきた歴史があります。創立 50 周年の節目を迎える本年もこの歴史と伝統ある運動によって、多くの青少年にとって地域や距離を超えた忘れられない原体験として、今後の健全な育成に繋がる運動が必要です。

【事業目的】

中標津町とうるま市の地域の基幹産業、歴史、文化、地域課題の体験学習と、生まれ育った環境の違う参加児童との交流を通じて友情を育むとともに知見を広め、忘れられない原体験として貴重な時間を共有することで、今後の人格育成や価値観に影響を与え、柔軟かつ広い視野をもった青少年の健全育成につなげることを目的とします。

【主催】 一般社団法人中標津青年会議所

【共催】 一般社団法人うるま青年会議所

【後援】 中標津町教育委員会、別海町教育委員会、標津町教育委員会、羅臼町教育委員会、うるま市教育委員会

【開催日時】 開催地 北海道中標津町、標津町、別海町
令和 7 年 2 月 8 日 (土) ～ 令和 7 年 2 月 12 日 (水)

【参加者】

中標津町、別海町、標津町、羅臼町に住む小学校 4～6 年生児童	20 名
沖縄県うるま市に住む小学校 4～6 年生児童	10 名
	合計 <u>30 名</u>

※令和 7 年度に、小学校 4～6 年生であること。

※参加枠数を超える応募がある場合には、抽選とさせていただきます。

※参加資格および費用、申込詳細については、別紙「募集要項」に記載

【申込方法】

1. 町内各所に「実施要項」「募集要項」「参加申込用紙」を設置しております。内容を確認のうえ必要事項を記入して設置先窓口に提出していただくか、中標津青年会議所事務局に郵送、FAX、または持参してください。
※町内の設置先は下記を確認してください。
2. 中標津青年会議所ホームページにてデータを掲載しております。内容を確認のうえダウンロード、印刷していただき必要事項を記入して中標津青年会議所事務局に郵送、FAX、または持参してください。
3. ポスターのQRコードをスキャンしていただくと、中標津青年会議所ホームページにリンクしております。そこから上記2.に沿って記入、提出してください。

※電話による申し込み受付はいたしませんのでご了承ください。

【募集締め切り】

- ・参加申込書の受付は、令和7年1月16日18:00をもって受付終了となり、締め切りとさせていただきます。
- ・参加枠を超える応募があり抽選となる場合には、抽選結果を令和7年1月19日（日）から令和7年1月20日（月）にかけて、申込書記載の連絡先にご連絡させていただきます。

【申込書配布先】

1. 中標津町役場、別海町役場、標津町役場、羅臼町役場
2. 各町全小学校
3. 中標津町総合文化会館しるべっと、中標津町総合体育館 330°アリーナ、中標津町武道館
4. 中標津経済センターなかまっぶ、中標津青年会議所事務局

【参加児童保護者説明会について】

- ・保護者説明会は令和7年1月23日（木）19:00～20:00
中標津経済センター2階多目的室にて実施いたします。
- ・日程に変更がある場合には、個別に連絡してお知らせいたします。

【事業内容】 ※内容は変更となる場合があります

日本最北端に位置する北海道と最南端の沖縄県という地理的条件を生かし、うるま市から来た児童にこの地域の自然環境や文化、歴史、基幹産業、生活、そこに住み暮らす人についての見学や視察といった学習活動と合わせて、「体験」を積極的に取り入れることで様々

な刺激を受けながら五感を使ってこの地域についての学びを深めていただきます。

また、本事業（当町への児童受入）ではホームステイを実施しないこととしたためホテル宿泊となるものの、沖縄派遣時には児童や家族との交流を通して派遣先地域の生活を体験し、地域や距離を超えた一生ものの友情を育むことでかけがえのない思い出としての原体験を与えて今後の健全な育成に向けた、他者や他文化を尊重できる柔軟な思考と広い知見をもった青少年の育成につなげます。

■1日目

到着初日ということもあるため町長表敬訪問を済ませた後は、同行するJCメンバーをはじめ、アイスブレイクの時間に重点を置いたオリエンテーションと歓迎パーティーを行い、参加児童が翌日からの各種行程や中標津側参加児童との時間をより良く、リラックスして過ごせるようにします。

■2日目

各種視察や見学といった学習活動に重点を置いて実施します。開催場所間の移動が多く、見学と移動の繰り返しによる集中力の低下を避けるために、北海道の自然の中で景色を見たり体を動かせるようにした行程となっており、常に新しい発見や刺激を受けることで小学生にも飽きの来ない内容として、当地域の基幹産業である酪農については見学や体験を通してしっかりと学ぶとともに、仲間と協力し合う企画を織り交ぜることで友情を育んでいただきます。野付半島ネイチャーセンターでは昼食後に自由時間もあり、自由に館内や外の見学、お土産の購入をすることができます。

■3日目

最終日となって児童間の友情も深まってきたと考えられるため、北海道の自然を楽しみ、楽しさや感動を仲間たちと共有して友情を深めることに重点を置いて実施します。前日に見学した地域の基幹産業である酪農から話を進めて、次は生乳がどのように加工されて流通するのかを体験を通して学んでいただきます。最後は大自然の中で思い切り雪に親しみ、仲間との楽しい思い出を作っていただきます。最後にはお別れパーティーを実施し、4月に実施する児童交流派遣事業での再会に向けてモチベーションを高めていただきます。

■4日目

沖縄に帰る日となりますが、最後に農産物といったこの地域の特産品の販売状況を見学していただきます。その後は自由時間としてお土産購入の時間をとり昼食をとったのち、空港に移動してお見送りとなります。

【タイムスケジュール】

2月8日土曜		
時 間	内 容	場 所 (備 考)
14:20	児童交流団（うるま児童）到着	根室中標津空港
14:50	中標津町長表敬訪問	中標津町役場
15:30	オリエンテーション	中標津経済センター
17:30	歓迎パーティー	焼肉ダイニング 肉庭
19:00	解散	
2月9日日曜		
時 間	内 容	場 所 (備 考)
9:00	集合	中標津経済センター
9:30	北方領土問題学習・見学	標津町北方領土館
	展示見学・国後島視察	
10:50	自然環境体験・見学	別海町野付半島ネイチャーセンター
	氷平線ウォーク・展示見学・散策	(ネイチャーガイド同行)
13:50	地域産業体験・見学	株式会社GOOD FARM
	施設見学・講話	
15:50	地域産業体験・見学	総合文化会館しるべっと 調理実習室
	バター作り体験	
17:40	解散	
2月10日月曜		
内 容	内 容	場 所 (備 考)
9:00	集合	中標津経済センター
9:40	地域産業体験・見学	森永乳業(株)別海工場 (西春別)
	施設見学・講話・チーズ作り体験	
12:20	自然環境体験・見学	中標津町商工会 WINTER ACTIVE
	寒中バーベキュー	
	WINTER ACTIVE 体験	(スノーモービル・バナナボート等)
16:50	入浴休憩	ホテルマルエー温泉本館
18:00	お別れパーティー	
	感想発表等	
19:30	解散	
2月11日火曜		
9:30	集合	中標津経済センター
9:40	地域産業体験・見学	東武サウスヒルズ中標津店

	店内見学・講話	
	お土産購入・自由時間	
14:45	児童交流団（うるま児童）出発	根室中標津空港

【うるま児童の宿泊について】

- ・中標津開催時は各種感染症感染防止対策の観点から、うるま市児童の中標津参加家庭へのホームステイを行わず、全日程においてホテル宿泊といたします。
- ・入浴については、ホテルの入浴設備を利用できます。
希望者には入浴券を用意します。2月10日（行程に入浴時間を含む）を除いて原則解散後に入浴希望者の確認を行い、希望者には個別に温泉とホテル間の送迎を行います。
- ・児童宿泊先のホテルには、必ずJCメンバーも宿泊します。
- ・宿泊先は下記のとおり。
 1. ゲストハウス ushiyado 中標津町東3条北1丁目4-2 2階
 2. まちのやど DENDEN 中標津町東1条北1丁目1番地

【参加者の傷害保険加入について】

- 1.参加児童全員に対し、全日程で「傷害危険補償特約付普通傷害保険」に加入しております。（往復途上傷害危険補償特約付）
 - ・死亡・後遺傷害保険金額 5,000千円
 - ・入院日額 3,000円、通院日額 2,000円
- 2.企画（WINTER ACTIVE FAIR）において、別途レクリエーション保険に加入しております。
 - ・一般社団法人なかしべつ観光協会「なかしべつ WINTER ACTIVE FAIR 2025 保険」

【悪天候時の対応】

- ・暴風雪等の悪天候時は児童送迎や視察先への移動も危険となり、通行止めの可能性があるため、ホテル待機・自宅待機とします
 ※うるま市参加児童については、暴風雪時にホテル待機となった場合には、交通、天候健康の面から安全上問題ないと判断される場合に限り、宿泊場所近辺で雪だるま製作体験などを予定しております。
- ・特に警報や注意報がでていない場合の降雪は、予定通り実施します。
- ・3日目以外悪天候時であっても屋内のみで実施可能なため、視察先との協議により実施して問題ないと判断された場合は予定通り実施することとします。（水平線ウォークは中止し、館内見学のみとします）
- ・3日目が荒天の場合は、道立ゆめの森公園屋内遊戯施設と東武サウスヒルズ中標津店での自

由時間を代替として適宜実施します。

【保護者の皆様にお願い】

- ・うるまし参加児童用への防寒着、防寒靴、手袋、帽子等の防寒具の貸し出しにご協力をお願いします。
- ・事業には看護師資格を持つ者が同行します。参加児童にアレルギー、持病、薬の服用がある場合には、協力者、事業者等との事前調整および対応が必要となるため、参加申込書に必ず記入してください。

※参加申込を受け付けたのち、参加希望児童のアレルギーや持病について関係各所と協議を行います。事業の運営上、当該児童の健康や安全確保が困難と判断される場合には、やむを得ず本事業への参加をお断りさせていただく場合がございますのでご了承ください。

【個人情報の取り扱い】

参加申し込み用紙に記載していただいた保護者並びに児童の個人情報につきましては、下記の要件についてのみ使用するものとして、事業終了後は適切に破棄いたします。また、参加者名簿および参加者詳細は適切に管理して事業の責任者が保管します。

1. 参加児童の小学校公休願い提出（各小学校宛）
2. 当会における事業運営（宿泊先振り分け、アレルギーの把握と対応、持病の把握と対応、投薬の把握と対応、それらに関する健康上、安全上必要と考えられる対応、事件事故・急病発生等の緊急時）

【アレルギー対応】

- ・応募用紙にアレルギーの有無を記載して頂き、アレルギーがあるお子様の保護者には改めてご連絡をさせて頂き、除去食やコンタミネーションの確認を取らせて頂きます。
- ・各食事の提供業者には事前にアレルギー対応依頼表を共有し、事前にアレルギー対応に対して徹底致します。
- ・緊急時は同行看護師の指示のもと、緊急時連絡フローの通り迅速な対応をします。

事務局 一般社団法人中標津青年会議所
北海道標津郡中標津町東二条南2丁目1番地 中標津経済センター 2階
電話：0153-72-5800 FAX：0153-72-1196 E-Mail：jc600@arens.or.jp

担 当 創立50周年実行委員会 児童交流部会長 小田 康夫 (090-5959-5033)

[令和6年12月21日改訂]